
黒いハート

叶夢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒いハート

【Nコード】

N6158Z

【作者名】

叶夢

【あらすじ】

先生に恋しちゃったら黒いハートになる…

「あたし…先生のこと好きです！」

私立高校に入学したあたしは、2学期の中間でこう言った

「ありがとう」

先生は教師としてだと思って軽い返事

「違うの！あたしは先生のこと、異性として好きになったの！」

「…そっか…でもごめん。俺は教師で君は生徒だ」

「……」

「気持ちだけ受け取っとくよ」

そいつって頭をぽんぽんと撫でてあたしの前から立ち去った

——次の日の先生の授業。

肩にかかるかかからないかぐらいの髪を少しなびかせて美術教室に入ってきた

先生の担当は意外にも美術で、彫刻はあたしの中で世界一だった

「きょうは君たちの芸術性を見たい。だから自由に、何でもいいから書いてほしい」

そんな話は耳から耳へ。先生の顔に見とれてた

「何か質問は？——じゃあ始めてくれ」

画用紙を配られる

「何するの？」

小声で隣に聞く

「何でも自由に書けだつて」

「そんなのあり？w」

「芸術性を見たいらしいよ……ってか、聞いてなかったの？」
「……うん」

そんなこんなで、あたしはハートを書きまくった

違う色のハートばかり。

一生懸命恋してるピンク色

我慢できないくらい恋してる赤色

陰から見守ってる黄緑色

今にも泣きそうな水色

フラれて落ち込んでる灰色

どうしても叶わない恋をしてる黒色

それぞれ形も様々

真っすぐな気持ちを表す形

今にも折れそうな気持ちを表す形

恋に迷ってる気持ちを表す形

今のあたしを表してるみたい……

「できましたあ…」
「ん」

いろんな色にぬられた画用紙を覗き込む先生

「……」
「どうですか？」
「君はなんでこの作品を書いたの？」

その先生の問いに何かが切れたように溢れ出した言葉と涙
あたしは黒くて折れそうなハートを指差す

「これ…あたしなんです…」
「え…」
「どうしても叶わないって分かってる恋を今してるんです」
「……」

「でも、それでもそのひとのこと好きだから…諦められないの…好きで好きで仕方なくて…一生懸命恋してる。我慢できないくらい恋してる。陰ながら見守ってる。フラれて落ち込んでる。今にも泣きそう。その色、全部足したのがそのハート…」

涙で先生の顔がよく見えない…

「あ…ちよつと保健室連れて行って来るから、作業続けてて」

みんなの返事を待たずにあたしの腕をつかんで美術室を出る

「先生…あたし…どこも痛くない」
「いいから」

「それに今日保健の先生いないし」

「分かってる」

「じゃあなんで…」

「もう少しくらい黙っていなさい」

言われたままに保健室に入った

「なに…」

「俺のこと…まだ好きでいてくれる？」

「…当然でしょ…」

背を向けてた先生が急に迫る

「なんで——」

「もう少しくらい黙っていなさい。って事が聞けない子だね、きみは…」

あたしたちは授業中

軽いキスによって結ばれた

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6158z/>

黒いハート

2011年12月20日18時52分発行